

2024年2月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

**株式会社京都製作所および京都工芸繊維大学による産学連携包括協定の締結に係る
「京都製作所次世代エンジニア育成信託」の設定について**

三井住友信託銀行(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、「京都製作所次世代エンジニア育成信託」(以下「本信託」)を受託しましたのでお知らせいたします。本信託は、株式会社京都製作所(代表取締役会長:橋本 進、以下「京都製作所」)からの寄附による、国立大学法人京都工芸繊維大学(学長:森迫清貴、以下「京都工芸繊維大学」)との産学連携協定(以下「本協定」)に基づく、機械工学系人材育成プログラム「京都製作所-KIT・先進機械エンジニア育成プロジェクト」(以下「本プロジェクト」)の運営のために設定されました。

本協定は、日本のものづくりの将来を支える機械設計エンジニアを中心とした機械工学分野における人材育成を進めることを目的としております。こうした日本のものづくりを支える若手機械工学系エンジニアの育成には、長期的かつ継続的な支援が必要となることから、京都製作所並びに京都工芸繊維大学により本信託が採用されることとなりました。

当社は、「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を経営の根幹に据え、地域経済の中軸を担う自治体、大学、企業などのステークホルダーとともに、地域のエコシステム構築を目指しています。今後も、このような取り組みを通じて、地域課題解決と地域経済活性化を支える自律的かつ持続可能な金融基盤の構築に貢献してまいります。

本協定の概要	<ul style="list-style-type: none">① 機械工学の基礎・応用研究及び教育の基盤整備② 機械工学を学ぶ学生の国際交流の促進③ 機械工学の学生と教員のものづくり系共同プロジェクト事業の推進④ 機械工学の研究者及び学生等の人材育成並びに地域産業との交流促進
本プロジェクトの概要	<ul style="list-style-type: none">① 京都工芸繊維大学オープンファシリティセンターにおける加工設備等の先進化・充実化を図る教育研究基盤設備強化事業② 海外での研究インターンシップやその他国際交流に挑戦する機械工学分野学生への支援を行う海外チャレンジ支援事業③ 学生の自主性に基づく実践の場の創出を支援する学生と教員のものづくり系共同プロジェクト支援事業
寄附者	株式会社京都製作所

寄附および 信託方式の概要	<p>① 京都製作所は、当社に本信託を設定する</p> <ul style="list-style-type: none">・ 信託期間:2024年3月～2034年3月(10年間)・ 当初信託金額:5億円 <p>② 京都工芸繊維大学は、毎年、諸活動の運営に必要な金額を信託より引き出す</p> <ul style="list-style-type: none">・ 年間運営費:5千万円/年
------------------	--

以上